



日本サーバス会長 T. Y.

会員の皆様、桜の話題で持ち切りの4月上旬、新年度が始まり、新しい体制で歩みだした支部もあります。そういう中で、4月3日に台湾東部を震源とする地震の報道には驚きと共に、私たちは同じような環境で生きていることを痛感しました。昨年11月の東アジア会議には九州支部から6名の会員が参加し、日頃もホストやトラベラーとしての交流でなじみの国です。北陸の1月1日の地震の映像と同じような大きな揺れと建物崩壊にショックを受けました。連絡を取り合った会員さんも多数おられる様子です。

台湾サーバスと日本サーバスは長い間にわたり交流を繰り返し、多くの友情を育んできました。今回、家族のような気持ちで安否を問い合わせ、各自が支援をし合う関係は貴重なものです。

サーバス運動は世界をつなぐということをもっと実感しました。この精神を持ち続けて、世界とつながっていきたく強く思う今日この頃です。

今号は次の内容を掲載しています。

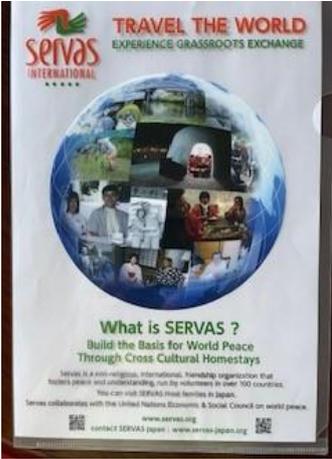
| | | |
|-----------------------|---------------------|-------|
| 1. 支部だより | 関東支部 | 九州支部 |
| 2. 新支部長さん挨拶 | 関東支部 | F. N. |
| | 中国四国支部 | T. M. |
| 3. 竹中プロジェクト募集 | 竹中プロジェクト運用委員会 | |
| 4. まもなく SOL が大きく変わります | | Y. H. |
| 5. 電子メールによる国内会議 | | T. Y. |
| | 日本サーバスの会計についての今後の課題 | |
| 6. 国際イベントのご案内 | | T. F. |
| 7. 国際サーバス会報 | | 国際部 |
| 8. 編集後記 | | T. F. |

1. 支部だより

関東支部 2024年1月支部会報より

ホストやトラベラーへのお土産

支部では昨年3月の支部会で、ホストやトラベラーに渡せる小物のお土産を作ることを決めました。これを受け国際サーバスの絵柄が入ったクリアファイルとその中に差し入れる関東支部内の観光案内図のチラシ（QRコードをスマホで読むと支部会員が独自に作った観光案内図を見ることが出来ます）を作りました。このセットを1月13日～16日の支部会員14名参加の台北で行われた交流会のお土産として持って行きました。皆さんから「便利で重宝する」と大変喜ばれました。300部作りましたので、支部会や総会に参加された方でご希望の方にも配布しています。



九州支部

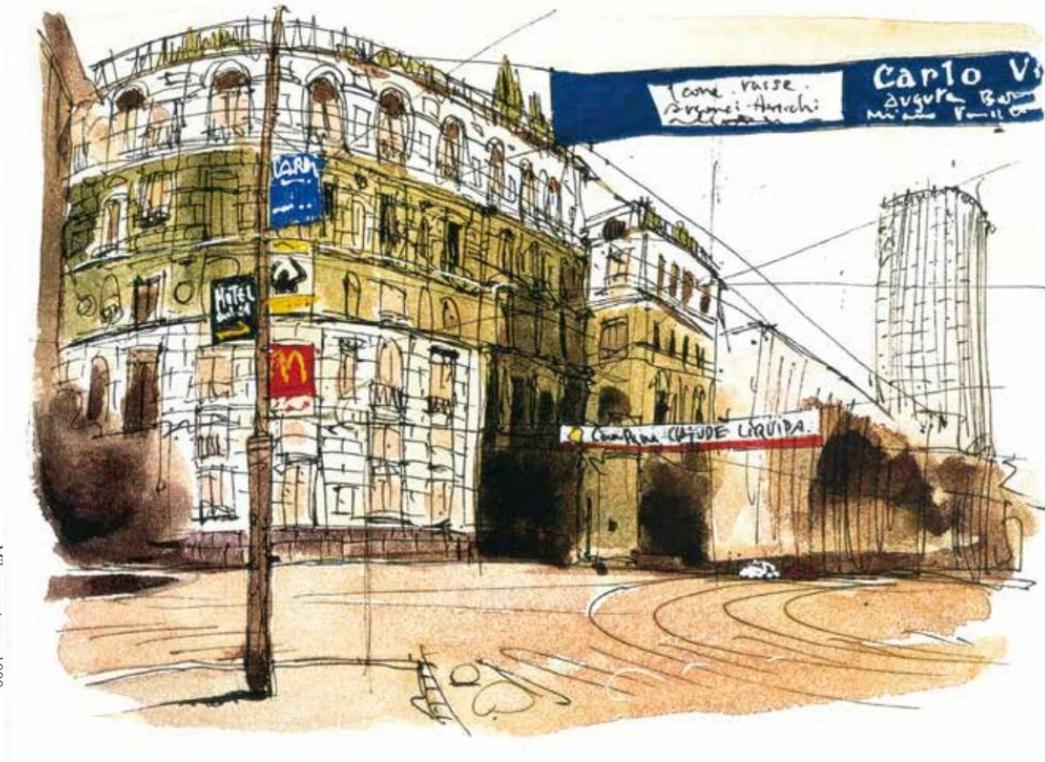
九州支部での「この指とまれ」の企画を紹介します

九州支部長 S. S.

「どこどこに行きたい人この指とまれ」と呼び掛けて、その指にとまった人たちが計画をし、一緒に旅行します。今までに国内では大分久住（2019）や佐賀いろは島（2021）に行き、今は「韓国に行きたい人この指とまれ」で、6月18日から22日まで4泊5日の日程で大邱に行く計画をしています。参加者9名。最初と最後の日にはホテルに泊まり、間の2泊はサーバスステイです。昨年11月台湾での東アジア会議で一緒だった大邱のBさんがお世話役を引き受けてくださり全員のホストも見つけてくださいました。九州支部では「この指とまれ」ができる前から、会報などで呼びかけて支部会員同士で台湾（2015）、韓国（2013、2016）、インドネシア（2018）とアジアの国々を訪れて現地のサーバス会員と親睦を図ってきました。その後も個人的に訪問し合ったりして小さな交流が続いています。

2. 新支部長さん挨拶

関東支部長 F. N.



Milano, autunno 1999

し挨拶

二〇〇〇年、熱烈なる憧景を胸に、ローマの建築とデザインを鑑るためにイタリアへ渡航。更に、世界を旅したいという希望を現地友人に伝へたところサーバスを勧められ、ミラノで入会しました。二十年の秋だったかと思ひます。その後、イギリスを皮切りに三十ヶ国以上を旅します。南の港町コークで初めてホストと連絡を取り、春雨の降る駅前待ち合はせ。近所のメンバーも加はって、共に食事をしたことをよく覚えています。ラグビーのキャッチボール、近くのプールで飛び入りの水球、食事の用意の手伝ひ（なんて、サーバスのなんでせう！）。当時、コンタクト方法は郵便されたホストリストで知る他なく、しかも手段は電話とファクシミリ。新たにリストを入力するためだけにイタリアに帰るはずもなく、これが私の唯一のトラベラーとしての体験となりました。その後、旅を続け毎日違う国籍、言葉、環境に相対すること一年半、日本に帰つたらサーバスに入ることは常にかの何処かで決めていました。それほど印象的だったんだなあと改めて思ひます。帰国後、当時関東支部長の T さんを訪問、面接を経て再入会。それきり海外には行かないと決めて二十年、東京台東区でデイホストをしてきました。その間、多くのトラベラーたちが私に私たち自身の文化と歴史について考へる機会を与へてくれました。それも私がサーバスのデイホストであり続けてきた理由の一つです。

しかし、如何に優秀なシステムもほつたらかしの機能し続けるはずはありません。近年、サーバスを残すのかどうか、そんな声さへちらほら聞こえる様になってきました。人も社会も昔とは状況が全く変はつています。今、我々日本人にとって旅に必要な航空券や食費は高騰、似て非なるシステムと比較されることも多くなりました。しかし、旅行者だけでなく、ホストやその家族、友人、周囲の人たちにとつても世界を知るための貴重な機

会を与へてくれるサーバスはデイホストとしての体験からも継続されるべきシステムだと考へています。

これまでサーバスを通して知り合つてきた人たちを振り返る時、「星の王子様」に登場するキツネのアリヴォアゼ (apothivose) という言葉が思ひ出されます。この言葉は直訳すると「飼ひ慣らす」ですが、本来それは「絆を強くすること」とキツネは教へてくれます。そして、それに必要な「時間」、費やした時間の分だけ「責任」が発生する。かけがへのない存在になる。私が、サーバスに関はつて二十年、もはや私にとつてそれは特別なものであり、二十年分の責任があります（私が否定したとしても！）そして、世界中の誰かとのかけがへのない関係を作つてくれるサーバスをこの先をどうしたら良いのか、皆さんと考へてゆきたいと思ひます。仕事も多忙であるため、なかなかアクティブとはいきませんが、できる限り豊かなサーバス活動にして、次の人に手渡せればと思ひます。私は日本とアジアの文化や士代からの歴史に興味があり、日本文化全般（和歌、漢詩、書道、茶道、能任舞、居合、古書読解等）、デザイン、建築、農業、水彩画などをやっています。どうぞ宜敷くお願いいたします。

※これまで、古文を読み日本の文化、記憶と繋がることを大切に考へてきましたので、読みにくいところを縮ですが、旧かなづかひで表記させていただきました。ご容赦ください。

恐々

令和六年 西紀二〇二四年 四月十八日 於東京
サーバス関東支部支部長

支部長を受けるにあたって

中国四国支部長 T.M.

私は2021年の4月より、元同僚の紹介でサーバスのメンバーになりました。しかし、パンデミックの影響で、当初活動はほとんどできず、ようやく昨年あたりからホストとして何人かの方々と楽しい時間を過ごすことができるようになりました。まだまだ新人ではありますが、中国四国支部長という役をいっしょうけんめい努めさせていただきます。

サーバスは第二次世界大戦後の平和運動を基盤としており、その目的である国際親善と異文化理解、相互寛容の精神が今ほど大切に思えることはありません。私は長い間中学校と高校で英語を教えてきました。退職後は大学で再び国際政治を学ぶ機会を得、国際社会における平和構築が簡単でないことも理解できました。と同時に、大学で知り合った日本の若者や留学生たちが世間で言われるよりずっと柔軟で、我々大人が学ぶところもたくさんあることを知りました。

国家と国家がいかなる関係にあろうとも、そこに暮らす人々は同じような願いをもつ市民であり、市民同士の交流や相互理解を進めていくことだけが私たちにできる平和への歩みだと思えます。私たち一人ひとりが心の中にサーバス活動で知り合ったあの人、この人の思い出を持つことで、他国や異文化に対する見方を変えることができます。観光旅行だけでなく、人と人との交流ができるサーバス活動は本当に意義があると思えます。

支部長として、会員みなさんが気持ちよくスムーズに活動を続けていけるよう、また中国四国支部の課題である新会員の加入をすすめていけるよう、がんばっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

3. 第二回竹中プロジェクト海外旅行支援募集

竹中プロジェクト運用委員会

元会員である故竹中千雄氏の日本サーバスへの寄付（110万円）を記念し作られたプロジェクトです。竹中さんの若き日の経験から「今の若い人にもどんどん海外に出かけて、世界を見てほしい」というお気持ちを形にしたものです。

支援には①「サーバス未入会者に対するサーバス旅行への支援」

②「サーバス会員(家族会員を含む)を対象としたサーバス旅行のための補助金を支給」の2種類があります。

昨年の第一回目の公募で関東支部の会員さんがこの制度を利用してイギリス旅行をされました。募集についての詳細は支部長さんを通してお送りしました4月2日付けのメールをご覧ください。**募集期間は2024年6月1日～6月30日です。**5月中旬にもう一度メールにてお知らせします。

4. まもなく SOL が大きく変わります

IT 委員長 YH

サーバス国際本部 Web の News のページに今年 3 月 1 日付けで What is New in Servas.Org Version 2 の記事が掲載されました。皆様にホスト探しで使って頂いている SOL (Servas OnLine) のことですが、これが体裁を新たにして Servas.Org Version2 に近々に切り替わることになっています。ここでは国際本部の記事の概略と、Version2 (以下、V2 と記します) を簡単に紹介します。

(1) 国際本部からの Version2 お知らせ内容

このお知らせは、各国 Servas の管理者向けに書かれた文書ですが、会員の皆様に直接関係する部分を抜粋してお伝えします。

a. グローバルな管理組織： V 2 は、Servas International のデータ構造を再編成するきっかけとなりました。以前は「国」と呼ばれていた世界中の Servas 組織は、Servas.org では現在「グループ」と呼ばれています。新組織では 3 種類のグループが存在します。

メンバーグループ： 会員および運営が自立しており、総会での議決権を有する団体。メンバーグループには複数の国を含めることができます。(例 :Servas Belgium and Luxembourg 335 名)

グループ： メンバーグループとしての資格を得るメンバーシップおよび管理レベルに達していない Servas グループ。(例 : Servas Cuba 16 名、議決権はない。)

エリア： エリアは、広い地理的エリアをカバーするグループの一種で、Servas メンバーグループやグループでない国が含まれます。(例 : Servas Asia は、33 か国 43 名のエリアで、アルメニア、カンボジアなどサーバス組織がない国の方が登録されており、SI の開発委員会が会員を管理しています。)

b. メンバーシップ： Servas メンバーシップの基本は次のとおりです。

- 18 歳以上の個人はそれぞれメンバーシップ (会員資格) を持っています。
- 各メンバーは固有のメールアドレスを持っています。
- 各メンバーは「世帯」に含まれ、世帯には 1 人以上のメンバーを含めることができます。
- メンバーは、Servas 管理者の介入なしに、自分のプロフィールを編集して、ホスティング / デイ ホスティングを変更または削除できます。
- 会員は年一回以上、プロフィールデータの正確性を確認することが求められます。

c. 世帯： すべてのメンバーは世帯の一員になります。

- 世帯は、同居する 1 人以上のメンバーとして定義されます。
- 世帯は複数の国に 1 つ以上のアドレスを持つことができます。アドレスは、メンバーが所属する Servas グループではなく、地理的に定義されます。
- 世帯には、子供などの非会員を何人でも含めることができます。

d. サーバス旅行：

- サーバス旅行を希望するすべてのメンバーは、eStamp をリクエストできます。eStamp は LOI ではなくメンバーに付属します。一つの LOI には、世帯内の複数のメンバーが含まれる場合があります。例えば 3 人世帯の LOI には、有効な eStamp を持っている 3 人のメンバーを含むことができます。メンバーは、サーバス旅行ごとに、その旅行の目的に焦点を当てた新しい LOI を作成することができます。

(2) Servas.Org Version2 の使い方紹介

a. ログイン

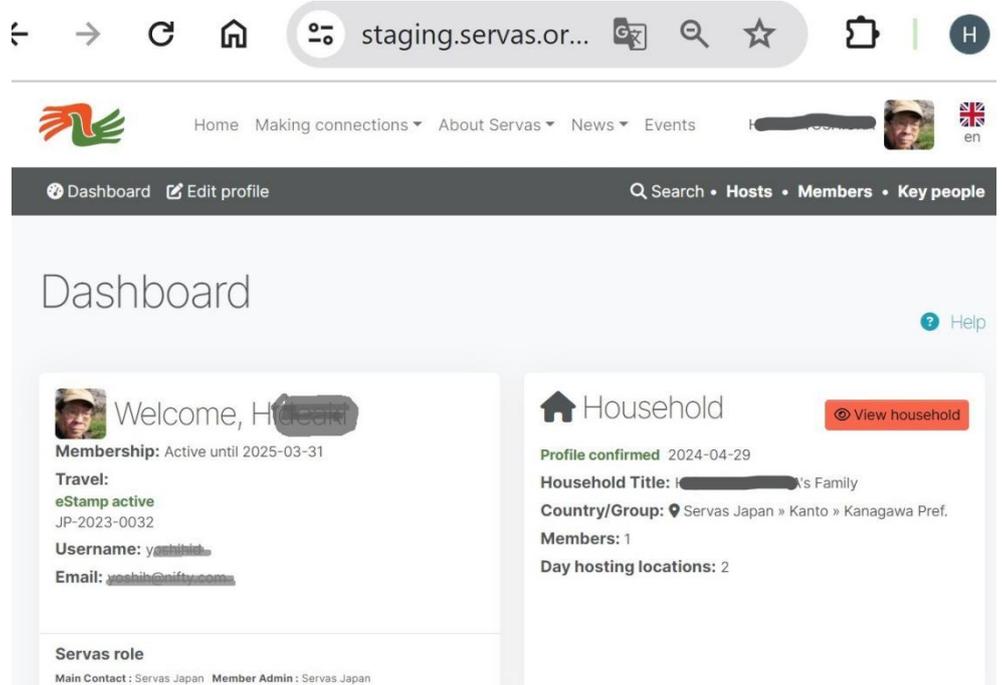
Version2 の運用が開始すると、SOL を開いた時に先ずパスワードが違う旨のメッセージが出ますので「Password forgotten?」をクリックして再設定の手順に進んで下さい。パスワードの基準が今回厳しくなり、全体で半角だけの 12 文字以上、英大文字、英小文字、数字、特殊記号の全種類を含める、ことが必要になりました。IDは前のままで大丈夫です。

b. 最初の画面 : Dashboard

ログインできると計器盤を意味する Dashboard が図のように表示されます。Dashboard には、自分の Profile の簡単な概要と、Servas.org のすべてのメニューが表示されます。

項目の説明を知りたい時は、右上の青文字の「? Help」をクリックして下さい。日本語で見たい時は、画面のどこかで右クリックして「翻訳する」を選ぶとブラウザ翻訳が起動します。英語に戻りたい時は、一番上の帯の「a あ」等の部分をクリックすると戻せます。

(注)Google Chrome 以外は多少操作方法が異なります。



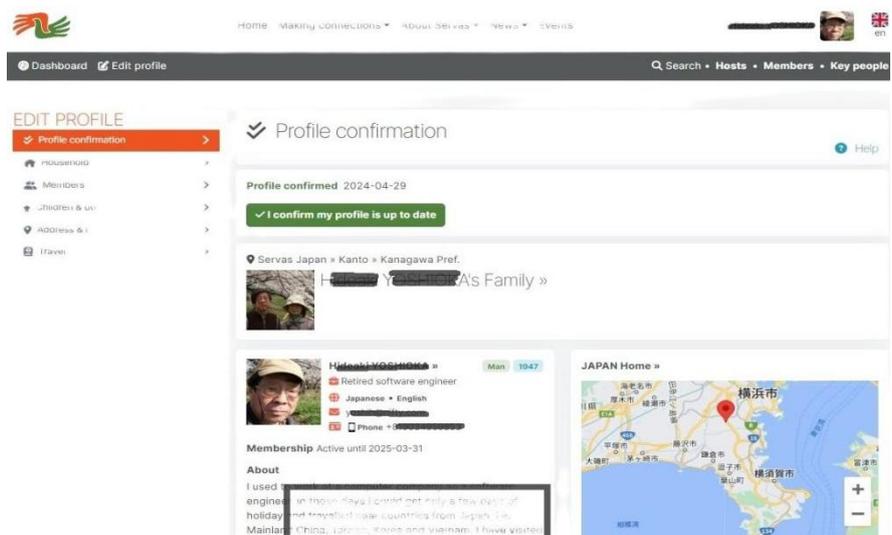
c. Edit Profile :

Profile を編集するには、Servas ロゴの下の濃い灰色のバーの[Edit Profile]をクリックし、左側のメニューを使用して各セクションを編集します。小さな画面の場合は、画面下部に白い帯メニューから選んで下さい。プロフィールを追加または編集し終わったら、緑色のボタン [I confirm my profile is up to date] をクリックします。

d. Search :

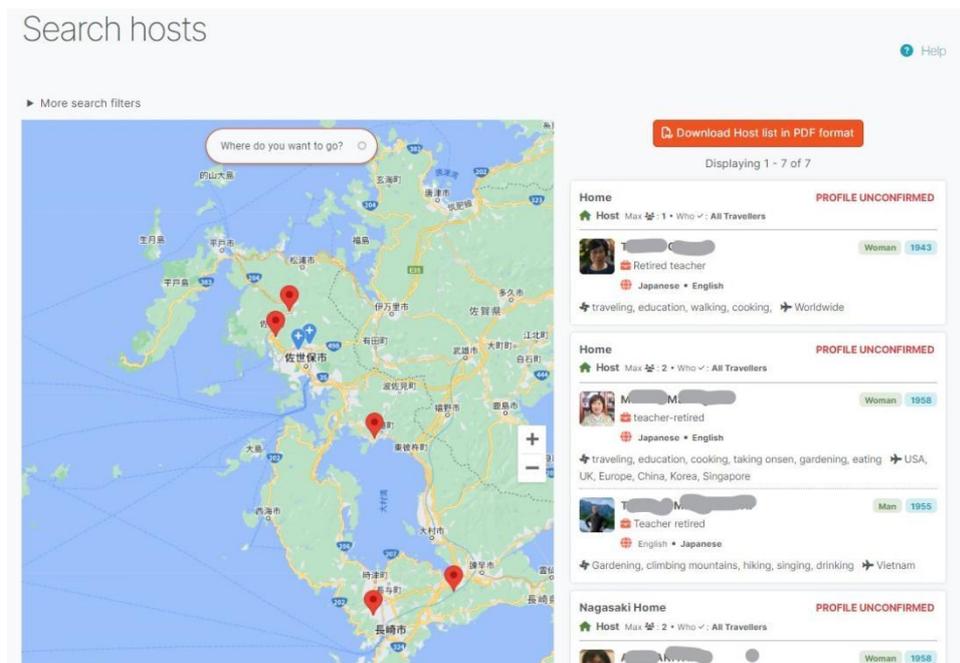
上部の濃い灰色検索バー右側を使用して、次を検索します：

- ① Hosts
- ② Members (Host と Traveller を含む)
- ③ Key people: 管理者の役割を持つ人



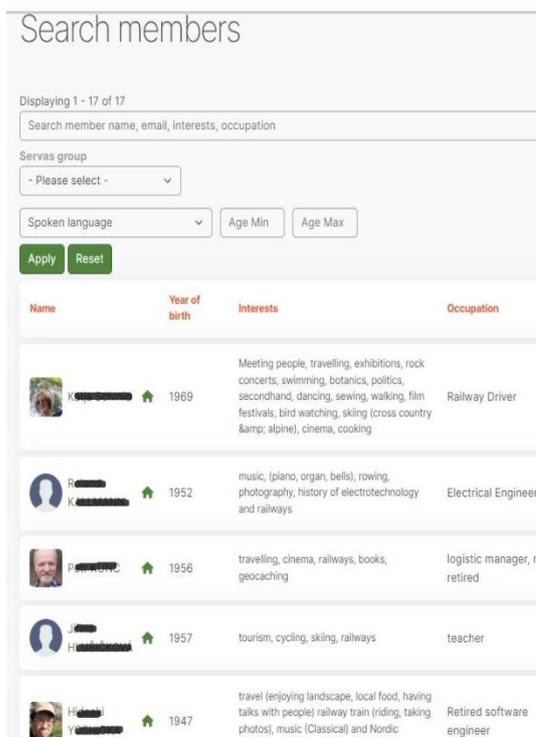
① Search Hosts

この画面では、Hostの検索、Profileの表示、リストのダウンロードを行うことができます。マップの [Where do you want to go?] に目的地を入力します（国ではなく、都市などの小さな地域を使用することをお勧めします）。検索結果の赤いHost世帯のバブルをクリックして、ホスティングの概要を表示します。ホスティングの概要をクリックすると完全なプロフィールが表示されます。



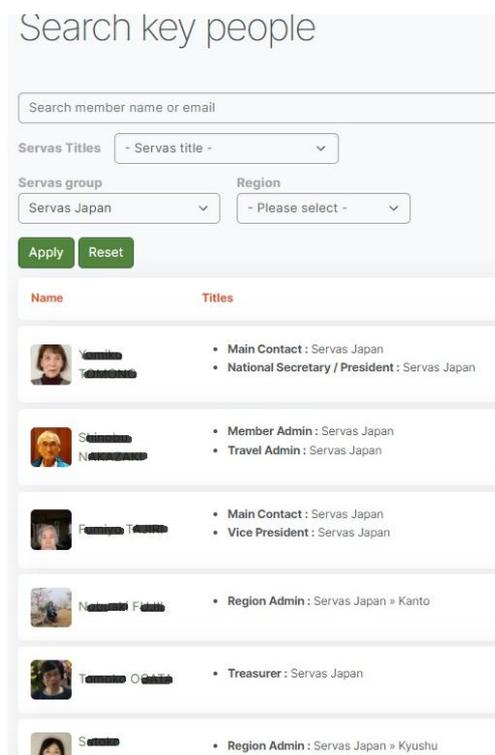
② Search Members

ここでは複数の検索条件でメンバーを検索し、そのProfileを表示できます。メンバー名やその他のキーワード（趣味や職業など）を入力して、メンバーを検索します。結果のメンバー名をクリックすると、Profileが表示されます。



③ Search Key people

ここでは任意の国の管理者を検索しProfileを表示できます。



Servas.Org Version2の開始日は、まだ未定です（2024年6月目標）が、見やすく操作もやりやすくなっていますのでお楽しみください。

5. 電子メールによる国内会議

T. Y.

国内会議が開催されない2024年度については、「2023年度本部収支決算」及び「2024年度予算」の承認に関して、議決権をもつ構成員メーリングリスト（電子メールに）による国内会議が行われました。概略を以下に述べます。詳しくは日本サーバス Web ページに掲載されている議事録をご覧ください。

1. 経過

- (1) 日本サーバス役員メーリングリストにより、会長が構成員メーリングリストによる国内会議の実施案内文と共に議案書を3月26日配信しました。
- (2) 構成員メーリングリストでの質疑および討議期間を3月26日～4月2日設定し、同メーリングリストでの投票を4月3日～4月10日の期間、行いました。

2. 議事内容

- (1) 2023年度日本サーバス本部一般会計、特別会計、被災者支援プロジェクト、竹中プロジェクト決算報告の承認について
- (2) 2024年度日本サーバス本部一般会計、特別会計、被災者支援プロジェクト資金状況、竹中プロジェクト予算書(案)の承認について

3. 投票結果

投票結果は、賛成多数で上記の2つの案件は承認されました。

日本サーバスの会計についての今後の課題

上記1. - (1) の案内文に会計についての今後の課題として以下のことが述べられています。

「2023年の国際本部への拠出金は送料も含め187,567円（1,265ドル）でした。国際サーバスの財政システム変更前の2021年度までの拠出金は50,000円から60,000円でしたので3倍以上の値上がりをしたこととなります。

日本サーバスの活動費は基本的には各支部からの拠出金とトラベラー認定料でまかなわれていくものと理解しますが、この財政で国際拠出金以外の本部活動費を賄うことはかなり無理があります。

幸いに前年度までの繰越金がありますので、それで補充をしながら、どうにかやり繰りをしていきますが、看過できない実状です。国際サーバスの財政システムの変更が行われたのに伴った日本サーバス全体の財政システムについての検討を考える時期にきていると考えますので、後日、検討課題を提起させていただきたいと考えています。

6. 国際イベントのご案内

T. F.

国際サーバス本部には各国サーバスから彼らが主催するイベントのお誘いの連絡が届き、それを担当が配信します。

その度毎に日本サーバス本部が会員さんたちにお知らせしています。

それを読んで興味があれば参加の申し込みをして参加されることをお勧めします。

2024-07-26—2024-07-30

Russia

[Exploring the Russian Spirit and Registration Form](#)

2024-10-16—2024-10-25

Australia

[First Peace Walk and Registration Form](#)

2024-10-28—2024-11-06

Australia

[Second Peace Walk and Registration Form](#)



For the full list of 2024 Servas International Events, kindly consult [Events and meetings | Servas Online](#) 他のイベントについてはこのサイトから調べてください

We also would like to remind you that all international Servas events have had an intense demand, with long waiting lists. It is therefore advisable that the Servas members who are interested to join an event, make their registrations as soon as possible.

人気のミーティングはあっという間に定員に達するようです。早めの登録をお勧めします。

7. SINB Servas International News Bulletin

国際サーバス会報 (2024 年第 1 号)

国際部 T. F.

今回の会報は今までとは違って、編集員が全員若い人達で、彼らの編集によるものです。若い会員さんたちの様々な活動の報告集が中心です。その中の 1 つ、ブラジルサーバスの若い会員 A. さんのサーバス活動と彼女の専門 (アート) が融合した若々しい感動の詰まった体験の報告を紹介します。なお、国際部ではこの号の要約を近く配信する予定にしています。

SOME GREAT EXPERIENCES WITH SERVAS By A. F.

若い会員の私の最初のサーバス旅行は家族（兄弟）と一緒にしました。サーバス会員の中で私が壁画制作に携わっていることが知られており、私の作品を気に入ってくれた T. & C. の二人のカップルが彼らの住んでいる場所 Vinhedos-SP Residence の貯水槽に絵を描いてくれないかという、私にとってはまたとない機会を与えて下さったのです。

彼らの家に滞在中、街の最も文化的な場所に案内してもらい、地区の景観と彼らのサーバス会員としての生活から発想した壁画を自由に描かせてもらいました。

この経験は、私にアーティストとしても生活者としても大きな意味を与えてくれました。全く新しい環境の中で壁画を描くということは私にクリエイティブな道を探る事を可能にしてくれました。生活者としては T. と C. の家で一緒に朝の散歩をし、食事の準備を手伝い、サーバス会員とのミーティングに出席する為の道すがら、サンパウロの中心部を探索したりして活動的に動きました。人々との交流で、優雅なおもてなし術を学び、そしてまた仕事と人との付き合いのまじりあった時間は私をすっかり魅了しました。

その後、彼ら二人が A.（私をブラジルサーバスに繋げてくれたサーバス会員）を訪れた時に、私の町を彼らに紹介する機会が持てました。私の町 Petrolin で、私達は Sao Francisco 川や地域の最も有名な Massangano 島を探検するという記念すべき船旅に乗り出したのです。

実際の記事と写真は Servas International のホームページで検索してください。

8. 編集後記

用事で福岡市に行くと、大きなビル、美しく整った街路樹、色とりどりの花で飾られた通り沿いの植え込みが目を楽しませてくれます。街の中の商業施設は海外からの旅行客や若者たちでにぎわっています。食事時には人気店や人気ラーメン店の前は長蛇の人の列です。何でもない町中の様子を撮っている人々を見て、ああ私も海外に行くとやっているなあと微笑んでしまいます。ちょっとした刺激と元気ももらって帰ります。都会の効用ですね。どうぞ皆様、からだに気を付けて活動的な毎日をお過ごしください。

日本サーバス副会長 T. F.

